

野鳥における高病原性鳥インフルエンザ1例目 (北海道美唄市のハシブトガラス)

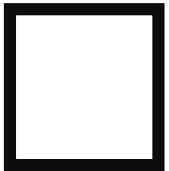
令和5年10月4日に北海道美唄市で回収された死亡野鳥1羽で簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザ陽性が確認されました。

上記について、遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)ウイルス(H5亜型)が検出されました。

農場を守るためにの衛生対策の再徹底・確認をお願いします！

①防鳥ネットの設置・確認

- 2cm角以下の網目のネットを使用
- 屋根や柱と隙間の無いように設置(破損があれば修復)

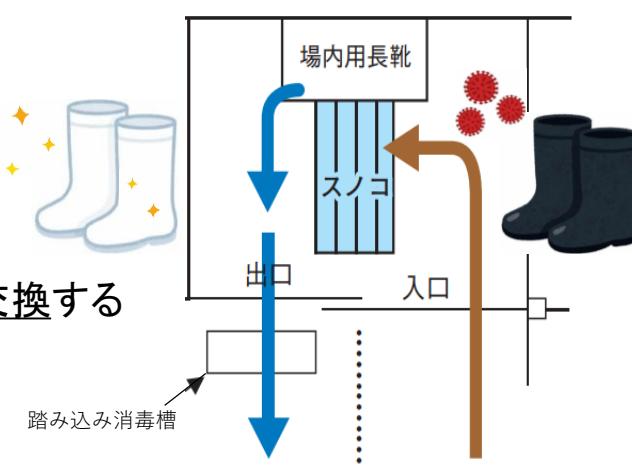


2 cm

②農場周囲に消石灰散布

- 鶏舎周辺・農場敷地周縁へ定期的に2~3m幅で散布

スノコを利用した交差汚染対策例



図：農水HPより引用

④飲用水の汚染防止

- 新鮮な水道水を使用
(貯留したものは塩素濃度が低下)
- 水道水以外(山水、井戸水等)を飲用水として使用する際は、遊離塩素濃度を0.1ppm以上に調整して給与し、定期的に濃度を確認する

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします

飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL : 0577-33-1111 (内線403) FAX : 0577-32-9019

※閉院時には「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」

の案内メッセージに従って対応をお願いします。